

看護学科

S Science & Art

知識・理解

看護の対象となる人を理解するための教養を有し、看護に関する必要な専門知識と技術が活用できる。

T Teamwork & Leadership

技能・表現

多職種と良好なコミュニケーションを取りながらメンバーシップ・リーダーシップが発揮できる。

E Empowerment

態度

人の多様な価値観を尊重し、看護職としての倫理観に基づいた責任ある行動ができ、看護の専門知識と技術に基づいて看護を提供できる。

P Problem-solving

思考・判断

看護の専門知識と方法論を用いて対象者の問題を解決できる。

S Self-realization

関心・意欲

知的好奇心をもち、看護の動向や社会の変化について、生涯を通じて主体的・意欲的に学習できる。

4年次

シミュレーション教育

高性能シミュレーター（模擬患者ロボット）によって再現する様々な状況に対して、必要な看護を考え、繰り返し実践することで、判断力を養い対象者に合わせた看護実践力を身につける教育手法が1年次から4年次まで行われている。

PBL（課題解決型学習）

少人数のグループに分かれ課題やテーマに関連問題を発見し、問題解決を促める教育手法が1年次から4年次まで行われている。

IPE（保健医療福祉連携教育）

多職種と連携・協働を実践できるようになるための教育手法が1年次から4年次まで行われている。

3年次

精神看護学

母性看護学

統合発展看護学

（看護実践論など、今まで学んできた看護学を統合し発展させる）

高齢者看護学

地域看護学

成人看護学

小児看護学

基礎看護学

専門専攻科目群

基礎看護学をベースに各専門看護学の専門性を大切にしなが
ら密接に関連して構成されてい
る。さらに、地域看護学では地
域にむく対象者に視点を置いて
いる。

2年次

専門基礎科目群

（人体の構造と機能など看護学に必要な専門基礎を学ぶ）

保健医療福祉教養科目群

（他職種関連など保健医療福祉の基礎教養を学ぶ）

1年次

基礎教養科目群

